「パートナーシップ構築宣言」

当社は、サプライチェーンの取引先の皆様や価値創造を図る事業者の皆様との連携・共存共栄を進めることで、新たなパートナーシップを構築するため、以下の項目に重点的に取り組むことを宣言します。

１．サプライチェーン全体の共存共栄と規模・系列等を超えた新たな連携

直接の取引先だけでなくサプライチェーンの深い層の取引先に働きかけることにより、サプライチェーン全体での付加価値向上に取り組むとともに、既存の取引関係や企業規模等を超えた連携により、取引先との共存共栄の構築を目指します。その際、災害時等の事業継続や働き方改革の観点から、取引先のテレワーク導入やBCP（事業継続計画）策定の助言等の支援も進めます。

具体的な取組として、以下を行います。

（１）デジタル化推進とネットワーク再構築

業務プロセスのデジタル化やITインフラの再構築を取引先と協働して推進します。これにより、情報共有の高度化と双方向コミュニケーションの強化を図り、サプライチェーン全体の業務効率化と付加価値向上に貢献します。

（２）持続可能な社会の実現に向けた環境対応の強化

環境関連法規や社会的規範の遵守を徹底するとともに、取引先と協働してカーボンニュートラルの実現、エネルギー消費量の削減などの環境課題に取り組みます。これにより、サプライチェーン全体の持続可能性向上に貢献します。

２．「振興基準」の遵守

発注方法の改善、対価の決定の方法の改善、代金の支払方法の改善、型等に係る取引条件の改善、知的財産の保護及び取引の適正化等を含む委託事業者と中小受託事業者との望ましい取引慣行（受託中小企業振興法に基づく「振興基準」）を遵守し、取引先とのパートナーシップ構築の妨げとなる取引慣行や商慣行の是正に積極的に取り組みます。

３．その他

・取引先に期待する持続可能な社会への活動の指針として「川崎重工グループサステナブル調達ガイドライン」を川崎重工業株式会社のサイトに公開し、本活動を通じた当社および取引先のパートナーシップ構築を推進しています。

・「ホワイト物流」に関しては、川崎重工業株式会社の自主行動宣言に則り推進します。

・当社が関わるサプライチェーン全体の共存共栄のため、直接の取引先をはじめ、サプライチェーン全体へのパートナーシップ構築宣言の普及を図ります。

受託中小企業振興法に基づく「振興基準」の内容を理解した上で宣言します。

2022 年 2 月 9 日

（2024 年 9 月 20 日 更新）

（2025 年 9 月 29 日 更新）

（2026 年 6 月 25 日 内容変更および代表者変更による更新反映）

カワサキモータース株式会社　　代表取締役社長執行役員　金子 剛史